

# 柏の樹



第20号

発行: 柏市文化連盟 編集: 柏市文化連盟広報委員会 事務局: 柏市酒井根4-6-1 鈴木方 ☎04-7172-6759  
柏市文化連盟創立: 昭和34年(1959年) <http://kashiwa-bunka.net>

平成27年(2015年)  
1月1日

## 盛大に第61回柏市文化祭オープニングセレモニー





## 新年明けましておめでとうございます。 柏市文化連盟会長 鈴木 将勝



「東葛の文化を担う6市の絆。」昨年度柏市当番の第16回東葛飾文化祭が大成功裡に終了致しました。まさしく6市の皆様との演出コラボが1つの大輪として輝いたことに強い自信と喜びを感じました。ありがとうございました。また10月文化祭のオープニング式典には秋山市長はじめ多数のご来賓 賛助会員の皆様のご列席のもと華々しく終了致しました。役員はじめ会員みなさまの強い団結と友情の賜物と心より感謝申し上げます。さて、最近私のお合いする方に「文化連盟さん大変ですね、いま行事は何をおやりですか?」と声をかけてくださる方がおります。このようなことは今までにありませんでした。なんとうれしい事でしょう。これは文連皆様が一体となり市民の皆様へ芸の奉仕としてのコミュニケーションをして下さる証ではないでしょうか。今、日本は政治、経済、激変する世界の荒波にもまれ進んでいるような気がします。しかし何年たっても変わらないのは文化であり、文化の継承です。20年東京オリンピックに向かい我らの出番です。どうか今年も皆様とスクラムを組み「明るい柏の街の構築」に邁進しましょう。最後になりましたが賛助会員皆様のご健勝をお祈り申し上げ新年の挨拶に変えさせていただきます。

### 新企画

## 柏の城跡をたずねて

柏市内には20箇所以上の城館跡が  
あったと云われています。

現在の千葉県地域は縄文時代には銚子付近を湾口とする古鬼努湾と東京湾の二つの大きな内海があり、手賀沼、印旛沼や茨城県側の霞ヶ浦、北浦、牛久沼などは一体となって中世の頃には香取の海と言われていました。平安時代の記録に「手下水海」と記された手賀沼は江戸時代に干拓(埋め立て)されるまでは水面は現在より広く豊かな水量を保っていたようです。つまりこの時代には小さな湊や船の停泊地があちこちにあったと考えられ水上交通が盛んであり利根川を経て太平洋へ逆に太平洋側から手賀沼を経て大堀川、大津川といった小さな川で内陸部へと物流がありました。

柏市内における中世城館跡は消滅したものを数えると20箇所以上あったと云われています。これらの城跡は川や手賀沼に向かってせり出した台地の端に造られており、明らかに水上からの攻撃に対する防衛施設や監視また水上の船の行き来を見張ると云う役割があったと考えられます。

「城館」とは「城」と「館」の両方を指す言葉として用いられ、「城」が攻め難く守り易い要害の地に築かれる“軍事的拠点”であるのに対し「館」は領主の普段の生活の場としての“生活の拠点”です。普段は平地の「館」で居住し、いざ戦乱になると「城」に立て籠もるタイプが多く見られます。



手賀沼城跡・石碑

## 松ヶ崎城跡

柏市指定文化財第16号に



松ヶ崎城跡物見台

柏市松ヶ崎腰巻の台地に構築された戦国時代の中世城館跡です。JR常磐線北柏駅付近から松葉町の住宅街へ向かう道路わきの高台で、手賀沼に流れ込む大堀川と地金堀に挟まれた舌状台地の先端部分にあります。当時はこの城のすぐ下まで手賀沼が入り込んでおり、沼を見渡す高台の先端部に位置していました。

松ヶ崎城は水上・陸上二つの道が交差する重要な場所で、物や人の出入りをチェックしていたのでしょう。

「城」と言うと普通は姫路城や大坂城のような天守閣と高い石垣を持った城のイメージですが、この様な城は織田信長の安土城に始まるもので南関東の中世の城は単に土塁、堀と木造の建造物から造られていました。

松ヶ崎城跡は平成14年・15年に遺跡の状況を確認するための測量や発掘調査が行われました。

その結果、曲輪(人や物資の集る空間)、土塁・堀(防衛用の施設)、虎口(城の重要な出入口)、腰曲輪(台地の斜面を平坦に成形した監視・攻撃用施設)等の諸施設が台地全体に良好に保存されており、驚くべき事に出土品から縄文・弥生時代から長期にわたる人々の生活があった事も分かりました。

平成16年、柏市は市指定文化財として指定し、且つ地権者より借地して、地域に残る数少ない歴史を体感できる場として保存、公開しています。



# 市内各所で多彩な文化行事を開催(第61回柏市文化祭)

## 「つなげよう 柏の文化 未来まで」

このキャッチフレーズで、第61回柏市文化祭は、10月11日のオープニングセレモニーを皮切りに、11月半ばまで柏市内各所で多彩な文化行事が行われました。

アミュゼ柏クリスタルホールに、満員の観客が参加して行われましたオープニングセレモニーは、キャッチフレーズの作者・松本茂さんなどが、鈴木柏市文化連盟会長から感謝状が渡されたあと、洋楽、マジックショー、創作日舞が華やかに披露されました。





## 私たちの活動を知らせ、会員を増やす手段に

### 市山副会長に聞く「文化連盟のホームページ」

「柏市文化連盟のホームページを有効活用するため、責任者の市山副会長に聞いてみました。」

インターネットと聞かれましたも、全く解らずに、尻込みをしてしまう会員の方が、ほとんどだと思います。

今、ネットの世界では、パソコンで見ると、携帯電話、タブレット端末、スマートフォンと見られる媒体が広がり、色々な方がネットに親しめるようになってきました。

会員を集めますのに、20年前でしたら、口コミや電話帳という広告手段が最前でしたが、今やホームページ等で、会員の募集も掛けられますし、双方向の媒体ですので、会員になりたい方との質問等にも答える事ができ、遠くに住んでいらっしゃる方には、我々の文化活動を見て載く手段として、活用が広まってきました。

私達の文化活動を、広く一般の方に周知する事、及び会員を増やす事等にネットを活用して載きたいと考えております。

その為には、色々な情報を教えて載く事が必要と思われまます。幸いな事に、柏市文化連盟には、各分野より、色々な人材が結集しておりますので、どのような事でも、ご相談下さいませ。会員皆様のお役にたてますように、一緒に考えていきたいと思っております。

### 叙勲のお知らせ

賛助会員の寺嶋 稔様が名誉ある旭日双光賞を叙勲されました。文化連盟一同心よりお喜び申し上げます。

## 団体紹介コーナー

### 柏市音楽協会

西川美恵子  
(柏市音楽協会名誉会長)

音楽協会は、混声合唱、女声合唱、シャンソンフルート、ピアノ、ヴァイオリン、アコーディオン等を含む声楽器楽の六団体が、文化祭、鑑賞会で、それぞれの研鑽ぶりをご披露しております。

協会内共通の望みは、「団体の増加」ですが、年毎の発表会で“量より質”“レベルが高い”“歌や器楽があって飽きない”等の客席よりの声を伺う度に、更に力を発揮して頑張ろうと励ましています。誇りは、加盟58年の柏市民合唱団を筆頭に、それに近いキャリアを持つ団体が、優れた指揮者と熱心な団員に恵まれている事、更に団体同志仲良く切磋琢磨しながら音楽を楽しんでいる事だと思えます。(蔭の声…だからみんな若々しく美しいですって。)このパワーが柏市の文化発展につながれば幸いです。



### 手工芸部門 緑ヶ丘編物教室

小林一枝  
(代表者)

私共も手工芸として展示させていただき多勢の皆様が、楽しんで下さり、有難く感謝致しております。

私の教室は、今年は、秋色に染まる温もりのニットをテーマに、自分達の好きな作品を、自由に、一年間かけて何点も作り上げ展示させていただきました。

一本一本の素材から作り上げる作品は、オリジナルのものばかり。手先をつかっての作業は、人生にとって、とても大切な心を伝えるものと思えます。

一人でも多くの皆様が、手作りのよさを楽しんでいただける日を期待しております。



柏市文化連盟 第5回 講演会 後援 柏市教育委員会

### 【生命科学を通して診る

### 最新のがん医療】

国立がん研究センター東病院

講師 病院長 西田俊朗 先生



日時：平成27年1月30日(金)

午後2時30分開場/3時開演 約1時間30分

場所：アミュゼ柏 2階 クリスタルホール

JR又は東武線 柏駅東口から徒歩約7分

対象：柏市在住・在勤の方 先着300名

申込方法：往復はがきに「文化連盟講演会」と明記して住所・氏名・電話番号と返信面の宛先をご記入の上、以下の宛先にお送り下さい。

はがき宛先：〒277-0005 柏市柏1-5-18 柏市民活動センター内  
メールボックス NO.45 柏市文化連盟

お問い合わせ先：柏市文化連盟企画委員 小林かりん TEL&FAX 04-7144-3454

### おめでとうございます

○柏ウインドシンホニー

千葉県吹奏楽コンクールの職場一般C部門で3年連続金賞、及び2年連続理事長賞(部門第1位)受賞

### ●イベントのお知らせ●

グランドアンサンブルGo! 柏 第5回定期演奏会 平成27年5月23日(土)

会場 柏市民文化会館大ホール

時間 13時開場 13時30分開演 入場無料

かつらバレエルーム 第7回発表会 7月12日(日)

会場 柏市民文化会館

開場 16:00 開演 16:30

### 編集後記

新企画として「柏の城跡をたずねて」と題しまして、中世の先人の営みに想いをはせ、今回からシリーズで紹介致します。

資料提供：柏市教育委員会生涯学習部文化課

中村洗扇